

第8回北海道ランドスライド倶楽部のご案内

第8回懇談会（北海道ランドスライド倶楽部）を下記の要領で開催します。

今回はベテラン技術者からご経験に基づいた貴重なお話を提供していただくことにいたしました。シニア会はシニア技術者間の交流のみならず「若手技術者への技術の伝承」を活動の大きな柱としております。老若男女を問わず参加を歓迎いたしますので、若手会員の皆様も遠慮なくご参加下さい。

(1) 日 時：令和8年6月10日（水） 14:30～17:00（14:00～受付）

(2) 場 所：寒地土木研究所 1階講堂
札幌市豊平区平岸1条3丁目1番34号

(3) 開催方法：対面のみ

(4) 話題提供

1 相原 直浩 氏（技術士（応用理学部門，総合技術監理部門））
「ハイアロクラストナイトなど」

2 田近 淳 氏（株式会社ジオテック）
「私の昔話（その1）」

（話題提供者略歴）

相原 直浩 氏

東京都出身。昭和38年生まれ、62歳、高校時代の部活を通し、地学全般に興味も持ち、関東周辺の鉱山跡や各地の露頭を巡る。大学卒業後は、運輸省にて空港整備事業や地盤改良に関する研究に従事。平成4年（1992年）から、北海道土木技術職員として奉職。河川整備や地すべり対策など治水事業に従事。以後、道東、道北、道央を転勤。令和5年（2023年）に北海道職員を退職。以後、セカンドキャリアとして、再び地質の世界に復帰、現在に至る。

田近 淳 氏

秋田県出身。1979年（昭和54年）北海道職員採用。地下資源調査所勤務。はじめ地質図幅調査、石灰石などの非金属資源調査に従事。1986年頃から土木地質・表層地質調査。1993年釧路沖地震を契機に地震や豪雨に伴う斜面災害の調査・研究に従事。さらに1995年から道内主要活断層の調査を開始。2000年有珠山噴火、2011年東北地方太平洋沖地震に伴う調査研究。2014年から2024年まで(株)ドーコン環境事業本部、2024年から現職。今回はこの道立地下資源、地質研、道総研時代の昔話をさせていただきます。

なお、終了後に意見交換会（会場・会費は未定ですが¥4,000程度で検討中です）を予定しておりますので、併せてご参加ください。

◎参加ご希望の方は以下のメールアドレスに・氏名・所属・意見交換会への参加の可否を明記してお申し込みください。

申し込み先： h-ishida@bousai-chishitsu.co.jp（事務局：石田）

申し込み締め切り：2026年6月2日（火）